

## 女性活躍応援ファンド（愛称：椿） 最近の運用状況について（2019年2月）

2019年2月13日

平素は、『女性活躍応援ファンド（愛称：椿）』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、女性活躍というテーマや中小型株に注目して投資を行う魅力について、お伝えさせていただきたく存じます。

### ＜基準価額・純資産の推移＞

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当初設定日（2015年3月31日）～2019年1月31日

2019年1月31日現在

基準価額	14,599 円
純資産総額	379億円
TOPIX	1,567.49

### 期間別騰落率

期間	ファンド	TOPIX
1カ月間	+4.6 %	+4.9 %
3カ月間	-8.1 %	-4.8 %
6カ月間	-17.6 %	-10.6 %
1年間	-13.5 %	-14.7 %
3年間	+76.4 %	+9.5 %
5年間	----	----
年初来	+4.6 %	+4.9 %
設定来	+76.3 %	+1.6 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の月末までとし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※TOPIX（東証株価指数）は当該ファンドのベンチマークではありませんが、参考のため掲載しています。

※グラフ上のTOPIXは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

### ＜分配の推移＞

（1万口当たり、税引前）

決算期(年/月)	分配金
第1期 (15/09)	0円
第2期 (16/03)	0円
第3期 (16/09)	50円
第4期 (17/03)	1,100円
第5期 (17/09)	650円
第6期 (18/03)	800円
第7期 (18/09)	0円
分配金合計額	設定来：2,600円

※分配金は、収益配分方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益配分方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212（営業日の9:00～17:00）HP <https://www.daiwa-am.co.jp/>

# 大和投資信託

Daiwa Asset Management

## 中小型株の回復に期待

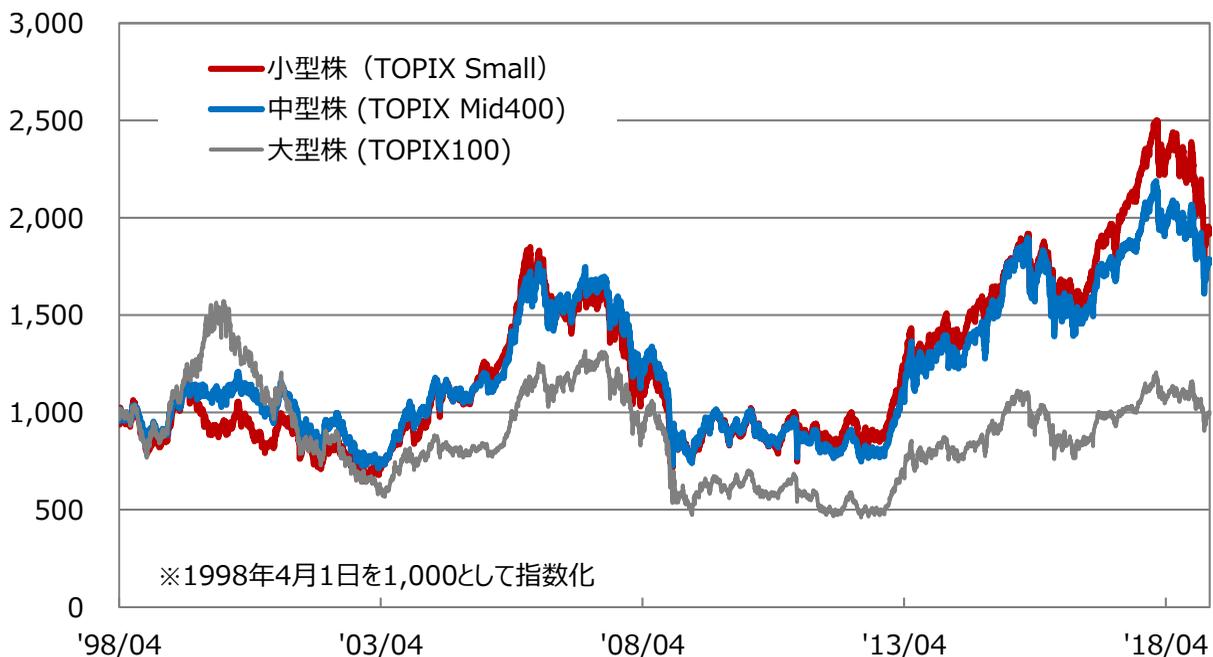
日本経済に力強さが欠ける中、独自のビジネスモデルなどから高い利益成長が期待できる中小型株への投資は、引き続き有効な投資手法と考えています。しかし、中小型株は大型株に比べて流動性が低いことなどから、相場の急変時には株価の変動率が大きくなることがあります。当ファンドでは中小型株を多く保有しているため、昨年12月の相場急落の際には、ご心配をおかけしたと存じます。今後、市場の悪材料が消化されるにつれて、利益や成長性に見合った水準で株価が再評価されることを期待しています。

### 中小型株投資の魅力

株価は、中長期的には、企業が稼ぎ出す利益を反映した価格形成がなされると考えています。当ファンドでは、2-3年後の利益成長を予想して投資を行っています。中小型株には、独自のビジネスモデルを有する企業が多く、その市場創造力などから高い成長率が期待されます。よって、数年間先を見据えた場合、市場平均を上回る高い成長率が見込まれる中小型株は、高いリターンが期待できると考えています。これが中小型株に注目をする理由です。

### 規模別指数の推移

(1998年4月初～2019年1月末)



(出所) ブルームバーグ

※ 使用した指数については、6ページ目をご参考ください。

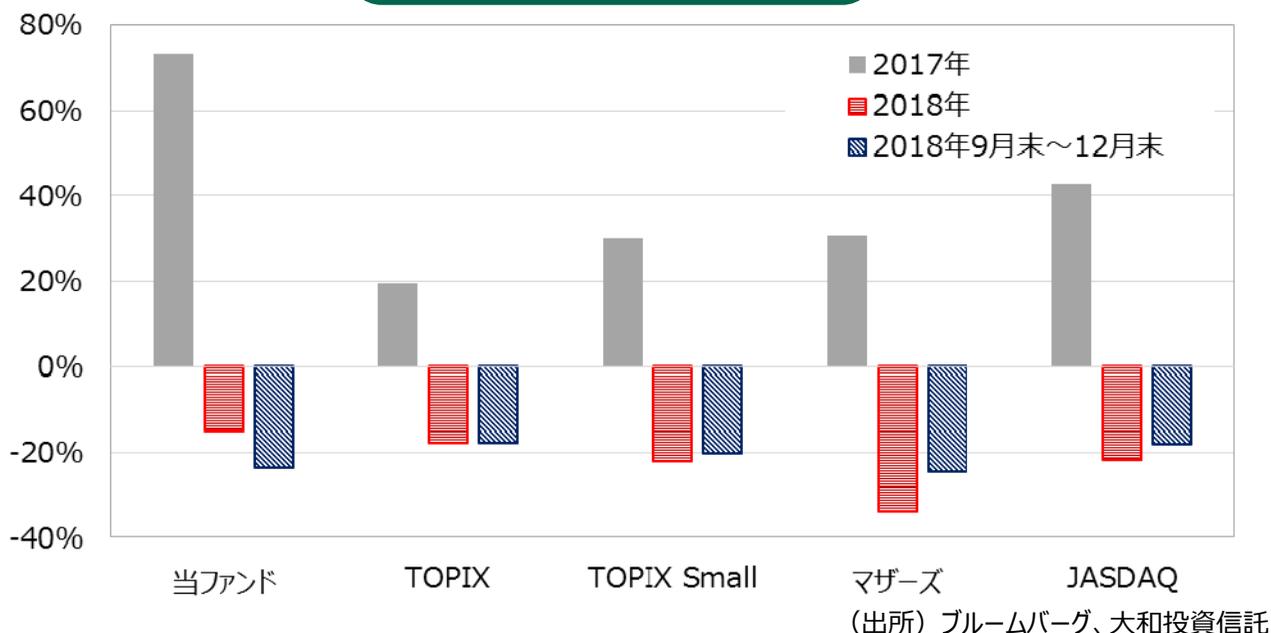
## 最近の株価下落について

株価は、企業の業績動向だけでなく、経済的な要因や地政学リスク、需給要因などによっても変動します。前述のように、中小型株は大型株に対して流動性が劣ることなどから、相場の急変時には変動率が大きくなることがあります。

この1年を振り返ると、①経済的な要因では、米国の金融政策の動向や世界的な景気減速懸念、②地政学リスクでは、トランプ大統領の自国第一主義的な政権運営やBrexit（英国のEU離脱）、③需給要因では、投資家のリスク回避的な姿勢が強まったことによるポジション（持ち高）調整などが、市場の変動要因となりました。2017年に大幅上昇となった中小型株は、その反動が2018年に大きく現れました。

市場全体の重しとなっている米中貿易摩擦や世界経済の減速懸念などについては慎重にその影響を見極めていく必要がありますが、四半期業績の発表などにより企業業績の底堅さが確認できれば、再度、企業価値や利益成長に見合った株価評価が行われると考えています。

### 当ファンドと主要株価指数の騰落率



- ※ 各種株価指数は、プライス・リターンを使用（TOPIX・・・東証株価指数、マザーズ・・・東証マザーズ株価指数、JASDAQ・・・JASDAQ INDEX）。
- ※ 当ファンドの基準価額は、分配金再投資基準価額を使用。
- ※ 使用した指数については、6ページ目をご参考ください。
- ※ 実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ※ 過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。



## 発掘余地が大きい中小型株

中小型銘柄には、優れた事業を営み、高い成長性が見込まれながらも、妥当な株価形成がなされていない銘柄が多数存在すると考えています。上場企業数が多く、市場参加者のリサーチが十分に行われていないことなどが理由として挙げられるでしょう。市場での認知度向上により評価水準の修正が起こり、株価の上昇が期待できることから、投資妙味が大きいと考えています。

## 新規上場銘柄による投資機会の拡大にも期待

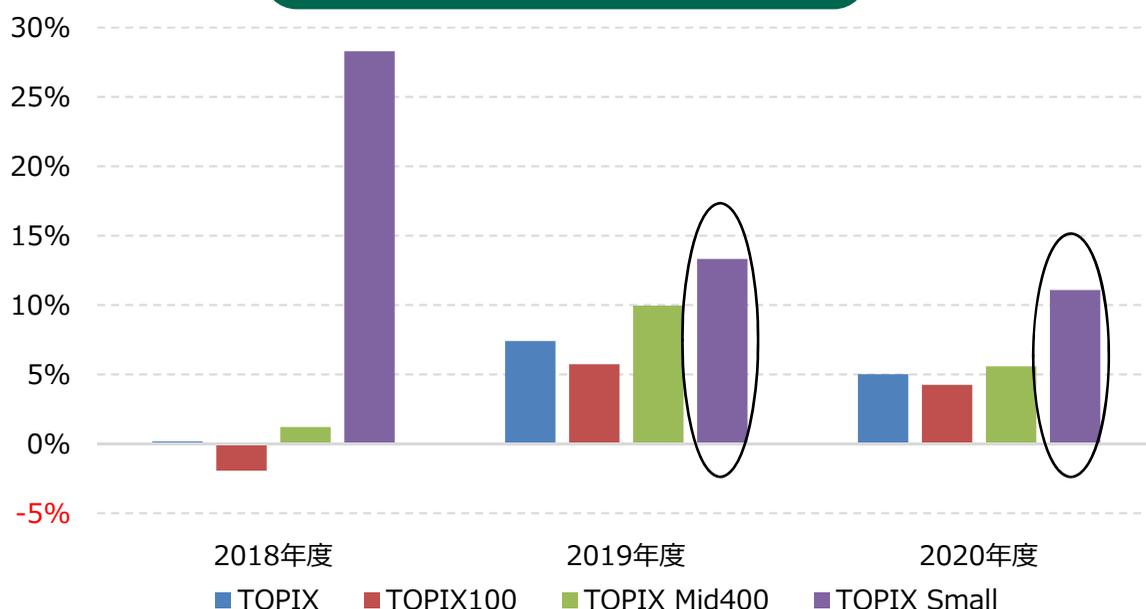
新規上場の件数が豊富にあることも中小型株市場の魅力です。社会構造の変化に対応した先端のビジネスや独自性のあるビジネスを営む企業などへの投資は、新しい投資機会を提供してくれます。中小型株は、単一ビジネスを営んでいる企業が多く、多角化が進んでいる大型株に比べて、注目ビジネスからの収益寄与度が高いことも特徴です。

### 東証の上場企業数・新規上場件数

市場名称	上場企業数 (2018年末時点)	2018年の 新規上場件数
市場第一部	2,128	7
市場第二部	493	5
マザーズ	275	63
JASDAQ	725	14
合計	3,621	89

(出所) 日本取引所グループ

### 規模別TOPIX指数の予想当期利益の伸び率



(出所) Thomson Reutersより大和投資信託作成

※ 2月、3月および12月決算銘柄、かつ2018年度～2020年度まで2社以上の予想があり、当期利益の伸び率が算出可能な銘柄を集計。予想は2019年1月31日時点。

※ 使用した指数については、6ページ目をご参考ください。



## 女性活躍に期待される課題解決力とビジネスチャンス

当ファンドが設定されて、今年の3月末で4周年を迎えます。この4年弱の期間にも、女性活躍を取り巻く環境は更に大きく変化してきました。設定当初は、「女性活躍が進まない」ことが、日本社会の大きな課題のひとつでありました。最近では、女性活躍の進展により、日本が抱える他の社会課題解決の取り組みが進んでいく効果が現れています。

### 女性活躍による社会課題解決に期待

日本が抱えているさまざまな社会課題（少子高齢化による労働力不足問題、社会保障費の増加、子供の教育格差問題、介護離職問題、待機児童問題、健康寿命の延伸など）には、取り組むべきことがたくさんあります。待機児童問題のように「働きたいけれども保育園に入れない」という女性の声によって、社会的に一気に注目度が集まり進展した課題もありました。女性の社会進出機会の拡大やそれに伴う所得向上などにより改善が期待できる課題もあるでしょう。また、世界的に長寿な日本女性の社会との関わりが増えることで、付随するさまざまな社会課題が解決される可能性が高まることも、このテーマの魅力のひとつとも考えています。

### 女性の多様性が創出するビジネスチャンス

社会構造が大きく変化し、個々人が自分にあった幸せを求め始める社会が到来しつつあります。ワークスタイル、消費スタイル、余暇の過ごし方などが多様化していく中で、女性活躍というテーマが、日本株の成長投資において多くの示唆を与え続けてくれることを確信しています。

ワークスタイルの多様化では、例えば、介護が必要な家族がいる人は、テレワークを活用して在宅勤務を行うことなどが選択肢のひとつとなっていくでしょう。消費スタイルの変化では、中高年のエイジレス化（年齢にとらわれない消費行動）やシェアリングエコノミー（車や洋服、カバンなどの貸し借り）、サブスクリプションモデル（物や権利を所有しない課金型ビジネス）の拡大などにも注目しています。

このように女性活躍を取り巻く変化や潜在的なニーズを捉え、新しいビジネスを創出できる企業には、大きな成長機会があると考えています。

今後も、この魅力的なテーマで、長期的に超過収益の獲得をめざしてまいりますので、引き続き、当ファンドをご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

(以上)

## 日本政府が掲げる働き方関連のKPIの例

日本政府も、働き方改革の推進や多様な働き方の実現に向けて具体的な目標（KPI）を掲げて取り組んでいます。

女性  
活躍

2020年までに25歳～44歳の女性就業率を77%にする（2017年：74.3%）

女性  
管理職・  
役員比率

2020年までに、民間企業の課長相当職に占める女性の割合を15%にする

2020年までに、上場企業役員に占める女性の割合を10%にする

シニア  
活躍

2020年までに60歳～64歳の就業率を67%にする（2017年：66.2%）

男性の  
育児休業

2020年までに男性の育児休業取得率を13%にする

障害者  
支援

2022年までに障害者の実雇用率を2.3%にする（2017年：1.97%）

テレワーク

2020年までにテレワーク導入企業を2012年（11.5%）比で3倍にする

（出所）日本経済再生本部

### 当資料で使用した指数について

- 東証株価指数（TOPIX）、東証マザーズ株価指数、JASDAQ INDEX、TOPIXニューインデックスシリーズは株式会社東京証券取引所が算出公表などの権利を有する指数です。
- TOPIXニューインデックスは、時価総額、流動性の特に高い30銘柄を「TOPIX Core30」、Core30に次いで、時価総額、流動性の高い70銘柄を「TOPIX Large70」、Large70に次いで時価総額、流動性の高い400銘柄を「TOPIX Mid400」、Core30、Large70、Mid400以外のTOPIX構成銘柄を「TOPIX Small」としています。

## <上位10銘柄のご紹介>

※個別企業の推奨を目的とするものではありません。

	銘柄名 銘柄紹介	テーマ分類※			
		活躍推進	社会進出 サポート	商品提供	所得増加の 恩恵
1	<b>ビジョン</b> 海外旅行に行く際のWiFiルーターのレンタルを行う。女性がお金をかけたい消費には旅行が挙げられ、女性の所得向上により海外旅行者数の増加が期待される。また、海外旅行でのインターネット接続需要の高まりから、国内の大手通信事業者よりも安価で利用できる同社のWiFiルーターのレンタル増加が期待される。				●
2	<b>エニグモ</b> ファッション中心の電子商取引サイト「BUYMA(バイマ)」を運営。海外在住のパーソナルショッパー(出品者)から世界中のアイテムを購入できるソーシャルショッピングサイトに特徴がある。出品者の過半数を女性が占める。海外限定商品が日本で購入できること、ショッピングのEC(電子商取引)化率の向上により中長期的な成長が期待される。			●	●
3	<b>アイスタイル</b> 美容関連情報サイト「@cosme(アットコスメ)」を運営。@cosmeの利用者拡大による化粧品メーカーの広告拡大、化粧品メーカー向けにデータベースを活用したサービスの拡大、@cosme storeの店舗拡大、海外展開などにより中長期的な業績拡大が期待される。フォーブスジャパンが2017年12月に発表した日本最大規模の女性アワード「Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2017」で、総合ランキング2位(従業員規模300名以上1,000名未満の部)を受賞。	●		●	
4	<b>ディップ</b> アルバイト求人サイト「バイトル」、女性の求人サイト「はたらこindex」、看護師専門の人材紹介サービス「ナースではたらこ」などを運営。2014年にAKB48をTVCMに起用したことをきっかけに認知度が向上。人手不足による労働需給の逼迫、紙媒体からネットへのシフトという構造的要因で業績拡大が期待される。女性活躍推進法に基づく「えるぼし」企業として認定されている。	●	●		
5	<b>ZOZO</b> 女性顧客向けを中心に国内ファッションEC(電子商取引)の「ZOZOTOWN」を展開。ファッション消費のEC化率の向上により中長期的な成長が期待される。フォーブスジャパンが2016年12月に発表した日本最大規模の女性アワード「Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2016」で、総合ランキング1位(従業員規模300名以上1,000名未満の部)を受賞。	●		●	
6	<b>コーセー</b> 高価格帯に強みがある大手化粧品メーカー。「コスメデコルテ」、「アルビオン」、「雪肌精」などが代表的なブランド。今後はインバウンド需要の増加、シワ改善美容液による業績拡大が期待される。	●		●	●
7	<b>ハーバー研究所</b> 化粧品および栄養補助食品などの製造・販売を行う。無添加にこだわった基礎化粧品が女性からの支持を集める。「スクワラン」が代表商品。販路の主体は通信販売だが、直営店や百貨店にも展開している。今後は、デジタルマーケティング強化による新規顧客の獲得や顧客の固定化、インバウンド需要の増加などが期待される。	●		●	
8	<b>MTG</b> ブランド開発カンパニー。美顔器ブランド「ReFa」、健康器具「SIXPAD」、化粧品ブランド「MDNA SKIN」などを展開。今後は、BEAUTY&WELLNESS TECHの分野への展開で中長期的な成長が期待される。また、社員の女性比率が半数を越えている。	●		●	
9	<b>GENKY DRUGSTORES</b> 福井県が地盤のドラッグストア。ドラッグストアは化粧品や健康食品などを取り扱っており女性客が多い。今後は、店舗に生鮮食品を導入したことにより、来店客数の増加、売上拡大が期待される。			●	
10	<b>ファンケル</b> 通販販売メインの無添加化粧品とサプリメントなどが主力。インバウンド需要の増加、広告宣伝におけるインターネット広告の強化で新規顧客獲得の効率化、健康意識の高まりによるサプリメントの需要増加などにより中長期的な業績拡大が期待される。女性活躍推進法に基づく「えるぼし」企業として認定されている。	●		●	●

※当ファンドで着目する4つのテーマの分類です。「女性活躍」は女性の活躍を推進する企業、「社会進出サポート」は女性の社会進出を助ける企業、「商品提供」は女性向けまたは女性に人気の商品またはサービスを手がける企業、「女性の所得増加の恩恵」は女性の所得増加により恩恵を受ける企業を指します。

※2019年1月末時点

## 女性活躍応援ファンド(愛称:椿)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

### ファンドの目的・特色

#### ファンドの目的

わが国の株式の中から、女性の活躍により成長することが期待される企業に投資し、信託財産の成長をめざします。

#### ファンドの特色

1. 「女性の活躍」に着目して投資候補銘柄を選定します。



2. 徹底したリサーチにより投資魅力の高い銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。
    - 投資候補銘柄の中から、徹底したボトムアップ・アプローチを重視した個別企業の分析および投資環境の分析を行ない、投資魅力の高い銘柄を選定します。
    - 個別銘柄の流動性、株価水準等を考慮し、ポートフォリオを構築します。
    - 投資候補銘柄およびポートフォリオの組入銘柄については、適宜見直しを行ないます。
  3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
    - マザーファンドは「女性活躍応援マザーファンド」です。
- ※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

## 女性活躍応援ファンド(愛称:椿)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

### 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動(価格変動リスク、信用リスク)」、「中小型株式への投資リスク」、「特定の業種への投資リスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

### ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限)2.16%(税抜2.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.566% (税抜 1.45%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用:

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

## 女性活躍応援ファンド（愛称：椿） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
アイオー信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第230号				
足立成和信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第144号				
飯田信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第252号				
いちい信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第25号				
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第2号	○	○		
大阪信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第45号				
大阪シティ信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第47号	○			
株式会社関西アーバン銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第16号	○	○		
北伊勢上野信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第34号				
京都京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第54号				
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○			
桐生信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第234号				
呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号				
興能信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第19号				
埼玉縣信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第202号	○			
さがみ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第191号				
さわやか信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第173号	○			
株式会社静岡中央銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第15号	○			
しののめ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第232号				
株式会社清水銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第6号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○	○		
諏訪信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第255号				
瀬戸信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第46号	○			
株式会社大東銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第17号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第14号	○			
株式会社筑邦銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第5号	○			
株式会社東北銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第8号	○			
栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第224号				
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○			
株式会社富山第一銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第7号	○			
株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第11号	○			
長野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第256号	○			
西尾信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第58号				
西中国信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第29号				
のと共栄信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第30号				
飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第203号				
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第5号	○	○		
兵庫信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第81号	○			
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第10号	○			
三島信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第68号				
株式会社宮崎銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第5号	○			
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第41号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○			
GMOクリック証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第77号	○	○		○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。

## 女性活躍応援ファンド（愛称：椿） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○		○
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第24号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第199号	○			

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。